

# CompTIA Network+



## Strengthen Your Workforce with Network+ Certification

### ■ CompTIA Network+ とは

CompTIA Network+ は、企業で利用されるネットワークをセキュアに接続、維持、トラブルシューティングするためのスキルを網羅した国際的に認知された認定資格です。

IT ネットワーク関連業務に 9 ~ 12 ヶ月程度経験した際に持つべきスキルを証明できるよう設計されています。

また、CompTIA Network+ は、ISO 17024 標準への準拠を米国国家規格協会 (ANSI) より認定されており、定期的な出題範囲の見直しおよびアップデートが行われています。

### ■ CompTIA Network+ の取得

CompTIA Network+ は、あらゆるプラットフォームでネットワーク環境をサポートできるエンジニアを育成するネットワークに関連したスキルを網羅する認定資格です。現在のネットワーク環境での実践的なスキルを評価します。

CompTIA Network+ では、エンタープライズレベルの有線 / 無線ネットワークをセキュアに実装するために必要とされるスキルや、ネットワークパフォーマンスにおける問題の特定とトラブルシューティング、脅威に対するネットワークの強化、ネットワークの脆弱性の特定などのスキルが問われます。

### ■ CompTIA Network+ の取得で可能となるキャリア選択

以下の職種は、CompTIA Network+ の試験で学ぶ内容と直接関係するものです。

- ネットワーク管理者：ネットワークとハードウェアシステムのインストールと保守を行います。
- システムエンジニア：システムアーキテクチャの安定性、操作性、ポータビリティ、セキュリティ、スケーラビリティなどを検証します。
- ネットワークサポートスペシャリスト：速度、コネクティビティ、災害復旧などのネットワークパフォーマンスデータを評価します。
- システム管理者：組織のハードウェアとソフトウェアが意図した通りに動作していることを確実にします。



### " 業界の業界による 業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

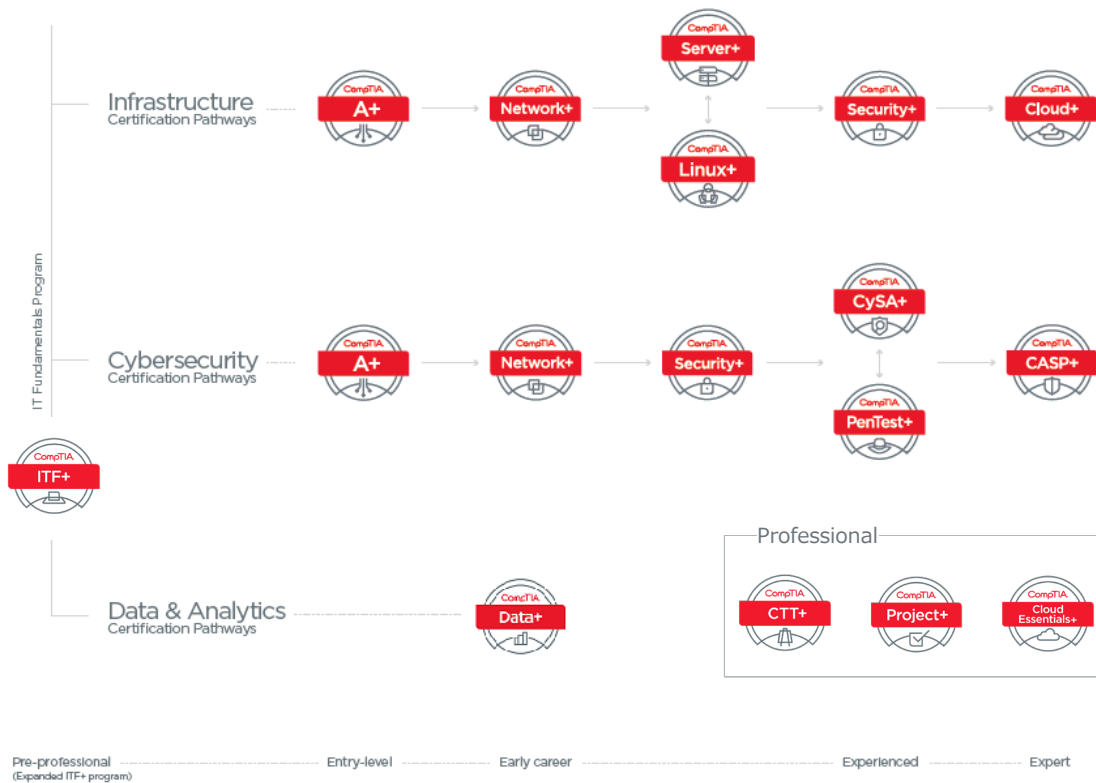
#### CompTIA Network+ SME

- 海外 / 一部抜粋
  - Department of Defense
  - Amazon Web Services
  - Apple
  - Cisco
  - First American
  - Johns Hopkins University
  - Applied Physics Laboratory
  - NEC
- 日本 (50 音順)
  - ソフトバンク株式会社
  - 株式会社クレオ
  - 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

[https://www.comptia.jp/certif/comptia\\_certificaiton/](https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/)

## ■ CompTIA 認定資格のキャリアパスと CompTIA Network+ の位置づけ



## ■ CompTIA Network+ 出題範囲

### CompTIA Network+ (N10-008)

1.0 ネットワーキングの基礎	24%	<ul style="list-style-type: none"> <li>Open Systems Interconnection (OSI) 参照モデルの各レイヤーと、カプセル化のコンセプトを比較対照することができる。</li> <li>ネットワークのトポロジーとタイプを説明することができる。</li> <li>ケーブルとコネクタの各タイプを要約し、どれが特定のソリューションに適したタイプかを説明することができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、サブネットを構成し、適切な IP アドレス指定スキームを使用することができる。</li> <li>一般的なポートとプロトコル、それらの用途、および暗号化された代替手段を説明することができる。</li> <li>ネットワークサービスの使用と目的を説明することができる。</li> <li>基本的な企業とデータセンターのネットワークアーキテクチャを説明することができる。</li> <li>クラウドのコンセプトと接続性に関する選択肢を要約することができる。</li> </ul>
2.0 ネットワークの実装	19%	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なデバイスとその機能、およびネットワークへの適切な配置を比較対照することができる。</li> <li>ルーティング技術と帯域幅管理のコンセプトを比較対照することができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、イーサネットの一般的なスイッチング機能を構成、デプロイすることができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、適切なワイヤレス規格とワイヤレステクノロジーをインストールし、構成することができる。</li> </ul>
3.0 ネットワークオペレーション	16%	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたシナリオに基づいて、適切な統計とセンサーを使用し、ネットワークの可用性を確保することができる。</li> <li>組織の文書とポリシーの目的を説明することができる。</li> <li>高可用性と災害復旧のコンセプトを説明し、どれが最適なソリューションかを要約することができる。</li> </ul>
4.0 ネットワークセキュリティ	19%	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的なセキュリティのコンセプトを説明できる。</li> <li>一般的なタイプの攻撃を比較対照することができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ネットワークのハードニング手法を適用できる。</li> <li>リモートアクセスの各手法と、それがセキュリティに与える影響を比較対照できる。</li> <li>物理的セキュリティの重要性について説明することができる。</li> </ul>
5.0 ネットワークのトラブルシューティング	22%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークのトラブルシューティング方法について説明することができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ケーブル接続に関する一般的な問題をトラブルシューティングし、適切なツールを選択することができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ネットワークソフトウェアの適切なツールとコマンドを使うことができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ワイヤレス接続に関する一般的な問題をトラブルシューティングすることができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ネットワークに関する総合的な問題をトラブルシューティングすることができる。</li> </ul>

## ■ CompTIA Network+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
N10-008	最大で 90 問	90 分	100 ~ 900 のスコア形式 720 以上

## ■ CompTIA Network+ トレーニング教材 : The Official CompTIA Study Guide

The Official CompTIA Study Guide は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲がすべて網羅されているテキストです。eBook 版と書籍版の 2 種類が提供されています。

### The Official CompTIA Network+ Self-Paced Study Guide (試験番号 : N10-008) 日本語版

#### 学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の Network+ (N10-008) 試験範囲を網羅しており、多くの図解を含む十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

#### 含まれる内容

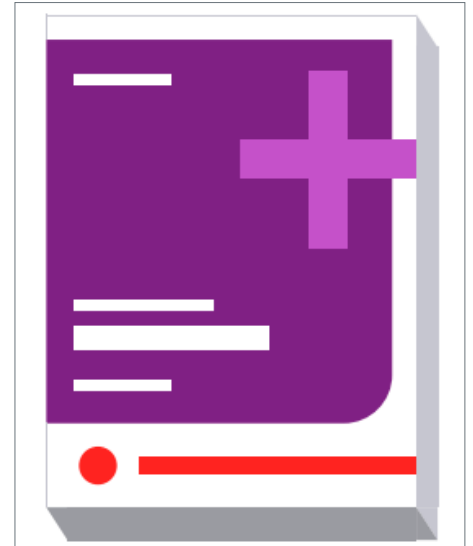
- 実際の業務に合わせたコンテンツ – すべてのトピックスは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。
- 重要な用語と略語集

#### 学習内容

The Official CompTIA Network+ Study Guide (N10-008) は、CompTIA 認定資格試験を自学で学習される方向けに作成されています。本書は、CompTIA Network+ (N10008) の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、CompTIA Network+ の取得に必要なスキルを学習することが可能です。

本書には、以下の内容が含まれています。

- OSI モデルネットワーク機能の比較
- イーサネットケーブルの導入
- イーサネットスイッチングの導入
- イーサネットネットワークのトラブルシューティング
- IPv4 アドレスの説明
- IPv4 および IPv6 ネットワークのサポート
- ルータの設定とトラブルシューティング
- ネットワークトポロジとタイプの説明
- トランスポート層プロトコルの説明
- ネットワークサービスの説明
- ネットワークアプリケーションの説明
- ネットワークの可用性の確保
- 一般的なセキュリティ概念の説明
- セキュアネットワークのサポートとトラブルシューティング
- ワイヤレスネットワークの導入とトラブルシューティング
- WAN リンクとリモートアクセス方法の比較
- 組織および物理セキュリティの概念の説明
- ディザスタリカバリおよびハイアベイラビリティの概念の説明
- ネットワークハードニング手法の適用
- クラウドとデータセンターのアーキテクチャの要約



The Official CompTIA Contents の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>

## ■ CompTIA Network+ トレーニング教材 : CompTIA CertMaster Labs

CompTIA CertMaster Labs では、リモート環境を通して、実際のソフトウェアを体験学習することが可能です。CompTIA CertMaster Labs の学習内容は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲に沿っており、より実践的な学習を行うことができます。

### ブラウザーベース

CompTIA CertMaster Labs は、インターネット接続とブラウザを使用してアクセスが可能で、学習のためにセットアップは必要ありません。受講者は、特定の機材やソフトウェアといった学習教材をリモートからセキュアに利用することが可能です。

### 実際の IT 環境やソフトウェアを使用

CompTIA CertMaster Labs では、実際のソフトウェアアプリケーションとオペレーティングシステムで構成された仮想マシンを使用しています。タスクに対して柔軟に対応できるだけでなく、受講者の業務での実体験を再現することが可能です。

### モジュール形式のタスク

各ラボ内のタスクは、それぞれ独立しており、任意の順番で進めていただくことが可能です。

### 即戦力の育成に最適

CompTIA CertMaster Labs は、受講者が業務における実践的なスキルを育成する際に役立つと共に、CompTIA 認定資格試験を受験の際に、パフォーマンススペーステストを想定した準備のためにも役立ちます。

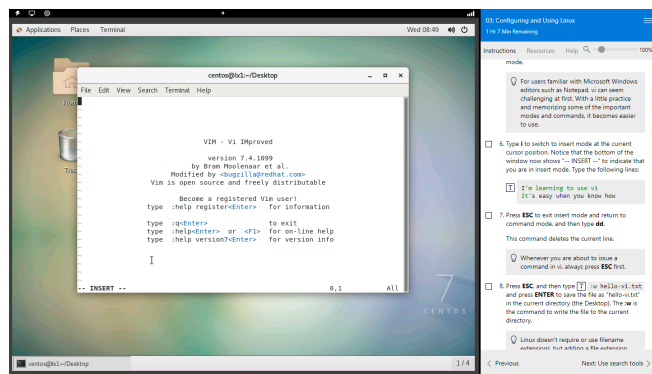
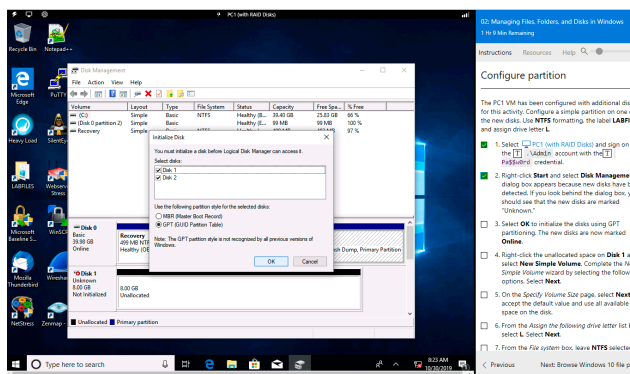
### Official CompTIA Content との高い親和性

CompTIA CertMaster Labs は、Official CompTIA Content のアクティビティに基づいており、知識と実践的なスキルの両方を習得するためのシームレスな学習体験を提供します。

## CompTIA CertMaster Labs for Network+ (N10-008)

本 Labs には、以下の内容が含まれています。

- Assisted Lab: ラボ環境を確かめる
- Assisted Lab: SOHO ルーターの設定
- Assisted Lab: ネットワークトラフィックをキャプチャする
- Assisted Lab: インターフェース設定を構成する
- Assisted Lab: IPv4 静的アドレス指定を構成する
- Assisted Lab: ARP トラフィックを分析する
- Assisted Lab: ツールを使って IP 構成をテストする
- Assisted Lab: IPv6 ネットワークを構成する
- Assisted Lab: 静的ルーティングを構成する
- Assisted Lab: 動的ルーティングを構成する
- APPLIED Lab: IP ネットワークのトラブルシューティング
- Assisted Lab: ネットワークスキャナを使用する
- Assisted Lab: DHCP サーバー構成を分析する
- Assisted Lab: DNS サーバー構成を分析する
- Assisted Lab: アプリケーションのセキュリティ構成を分析する
- Assisted Lab: セキュアなアクセスチャネルを構成する
- Assisted Lab: Syslog を構成する
- Assisted Lab: ネットワークパフォーマンスを分析する
- APPLIED Lab: サービスとアプリケーションの構成を検証する
- Assisted Lab: NAT ファイアウォールの設定
- Assisted Lab: リモートアクセスを構成する
- APPLIED Lab: サービスとセキュリティに関する問題のトラブルシューティング
- Assisted Lab: ネットワークドキュメントを作成する
- Assisted Lab: ネットワークデバイス構成のバックアップと復元
- Assisted Lab: On-Path 攻撃を分析する
- Assisted Lab: ポートセキュリティを構成する



※イメージはサンプルです。各認定資格で表示される画面とは異なります。

CompTIA CertMaster Labs の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>